

町田がつくる「マニュアル」

町田印刷株式会社では、ファブレスの体制で「マニュアル制作」のサービスを行っています。

印刷会社として七十有余年、商業印刷で培った経験を活用した弊社のマニュアル制作の特徴は、「想い」を「かたち」にして「伝える」です。

業務改善・効率化に関する課題を解決するためのご提案をさせていただきます。

→ 御社のお悩みをぜひお聞かせください！

つくる



紙マニュアル



電子マニュアル



動画マニュアル

翻訳する



多言語翻訳

翻訳者とネットワークを構築し、さまざまなニーズにお応えいたします。

原文の意図のくみ取りなどといった「人ならではの強み」と、用語の統一やコーパスの活用などの「機械を活用するメリット」をマッチングいたします。

伝える



テクニカルライターによる読みやすく理解できる文章

ユーザーが製品を理解し、安全に使いこなせる「正確でわかりやすいマニュアル」制作を行います。開発・技術者様のお手間を軽減するため、既存資料や最低限のヒアリングで情報を整理いたします。

見せる



各種マニュアルに不可欠なイラスト描写

製品の取り扱い方法や分解・組立を示すテクニカルイラストなど、CADデータやカメラで撮影した素材からの作図にも対応いたします。図面からの3Dモデリングも可能です。また、漫画家とのコラボも可能かも!?

デザインする



見やすいページデザイン

情報量を羅列してページ数を増やすだけでなく、商業印刷の分野で培ったデザイン力を駆使し、製品のメリットをわかってもらえるページにデザインします。

収める



最適化された成果物

「軽微な修正は自社でやりたい」「アップデートはこちらでやりたい」といったお客様のご要望に対応するデータから、そのまま印刷可能なデータまで、用途に適した成果物をご用意いたします。

代わる



お客様に代わるドキュメント制作部門

マニュアル制作が本業ではない開発・設計・企画担当者様が、本業に専念頂くことが可能な体制をご用意いたします。

適合させる



各国・各製品規格対応

実績に基づいたノウハウからPL法(製造物責任法)や機械指令などに対応したマニュアル改善を行います。

町田印刷株式会社 営業3部 co-creationチーム

TEL:048-497-5917 〒335-0032 埼玉県戸田市美女木東一丁目1番地14

担当執行役員

渡辺 努

■ 090-6031-8902

■ f2qd3@machida.co.jp

部長

橋本 和彦

■ 090-6030-6988

■ ymcf2@machida.co.jp

クリエイティブ・プロデューサー

飯田 智也

■ 070-3174-4665

■ xep9n@machida.co.jp

営業

竹中 望美

■ 080-7497-5345

■ tpy2q@machida.co.jp

ディレクター

佐野 正弘

■ 070-1599-2760

■ c7x8p@machida.co.jp

町田印刷の技術翻訳は 「正確な翻訳」と「確かな品質」

町田印刷の技術翻訳は、
機械翻訳にはできない、かつ
人によるばらつきのない
「正確な翻訳」と「確かな品質」を提供します。



1 原文をプレエディットし、正しい翻訳を促す

技術翻訳は原文に忠実であることが大原則。原文を正しく理解しないと、誤訳につながる場合があります。

原文に対して複数の解釈ができる例

旧和文 私は黙って仕事をしている職人をみていた。

旧訳文 I silently watched the craftsmen at work.

↑ こう言った解釈の違いは、機械翻訳では判断できない。

次の2通りの解釈ができる
> 「黙っている」のが「私」なのか
「職人」なのか > 前者「私」だと解
釈して翻訳

実際は後者「職人」の意味だった…

町田印刷では原文を事前に確認・編集(プレエディット)し、複数の意味にとれたり、意味不明、あいまいな表現、語順の問題を是正。

事前プレエディット例

プレエディット後
和文 黙って仕事をしている職人を、私はみていた。

プレエディット後
訳文 I watched the craftsmen working in silence.



原文自体の品質をあげることで
解釈のばらつきをなくし、
正確な翻訳を提供します。

4 翻訳後のポストエディットで確かな品質を確保

「翻訳チェック」といっても、会社により解釈はさまざま。
会社によっては訳抜けや用語しかチェックしないこともあれば、訳文の良し悪しを確認・修正することも。

町田印刷は作業工程・内容を明確化するため、
翻訳後チェックの名称を分けています。

チェック	ポストエディット
<ul style="list-style-type: none"> ● 訳抜け ● 誤字・脱字 ● 用語集との突き合わせ ● スタイルガイドの順守 	<ul style="list-style-type: none"> ● 文章・表現のチェック ● 原文から正しく翻訳をしているか

2 3 機械翻訳ではなく人による翻訳

	メリット	デメリット
機械翻訳	<ul style="list-style-type: none"> ● 早い ● 低コスト 	<ul style="list-style-type: none"> ● セキュリティ面のリスクがある ● 訳抜け・重複訳が起きることがある ● データの蓄積、ルールの登録といった手間がかかる
人による翻訳	<ul style="list-style-type: none"> ● 複雑な案件・大型案件のコーディネーションが可能 	<ul style="list-style-type: none"> ● 個人好みや癖によって、訳にばらつきが発生=属人性

「機械翻訳」のデメリットを回避し、さらに「人による翻訳」のデメリットもカバーして、「正確な翻訳」と「確かな品質」を提供します。

1 表記を統一する:スタイルガイド

スタイルガイドとは、翻訳をする上での文章の表現や表記に関するルールをまとめたもの。

☑ **翻訳者の好みや癖が出やすい訳し方をスタイルガイドで定義しておくことで、属人性を排除し、表現や表記を統一します。**

使用単位	メートル表記やキログラム表記を使用する。	○ 10 meters × 5 feet
日付	- 月/日/年の順。 - 日付の順序 (st, nd, thなど) を付ける。 - 日付の後にコマを付ける。	○ July 29th, 2019 × 29 July 2019 / July 29, 2019
表記	- 全ての単語の1文字目を大文字、2文字目を小文字とする。 - 正式表記が決まっている場合はその表記を優先する。 - ●の社名は全文字を大文字とする	○ Machida / Machida Printing Co., Ltd. × MACHIDA / machida / Machida Inststus
固有名詞 (社名、部署名等含む)		
アルファベット表記	カタカナで表す場合はカタカナの読みをカタカナで表す。	○ 株式会社 / Co., Ltd. / & Co. / & Partners
数字語・略語		
略語		具体例を表記してルールを明確化

2 用語を統一する:用語集

用語集とは、原文の訳文を対訳でリスト化したデータベース。専門用語だけではなく、文章の構成要素(名詞、動詞、形容詞等)全てカバー。

※専門用語のみをリストアップした用語集では、文章全体の2割程度しか用語を網羅することができません。

GLOSSARY				
ID	ドイツ語	英語	日本語	ID
1	brochure	1	ABCD	ABCD
2	brochure	1	High-End UV-LED Flachbettdrucker	High-End UV-LED flatbed printer
3	brochure	3	ABCD	ABCD
4	brochure	3	Performer by nature	生来のレイブパフォーマンス
5	brochure	3	grosse Mengen	大量の出力
6	brochure	3	verarbeiten	処理
7	brochure	3	kurz	短い
8	brochure	3	Lieferfristen	納期
9	brochure	3	Maximum	最高の
10	brochure	3	Qualität	品質
11	brochure	3	Forderung	要求する
12	brochure	3	Dann	その以降
13	brochure	3	Sie gemacht	最高の
14	brochure	3	schbettdrucker	フラットベッドプリンタ
15	brochure	3	CD	ABCD
16	brochure	3	neuste Mitglied der machida-Druckerfamilie	the latest addition to the machida family of printers (machidaファミリーの最新プリンタ)
17	brochure			
18	brochure			
19	brochure			
20	brochure			
21	brochure			

必要な用語を一覧にし、多言語化時の翻訳ばらつきを回避

3 スタイルガイドや用語集を守る体制づくり:翻訳者評価、コーディネータ・チェッカー

翻訳者の評価基準は属人性の排除を最優先、翻訳者依存ではなく、コーディネータやチェッカーが加わり、体制を守る。

英日トリアルチェックシート				
項目	表記規則	備考 (例など)	○の数	×の数
			23	0
社名、製品名、アプリケーション	原則として原文どおりとする。	Machida Printing	○	○
人名、地名	原則として原文どおりとする。	John, Chicago	-	-
文体	原則として以下のとおりとする。 本文: 丁寧な表現 添付文書: 丁寧な表現 案内文書: 丁寧な表現 表紙の文書: 丁寧な表現 ※ファイルを作成します(を)を省略		○	○
見出し			○	○

言語能力よりもルールを守るかどうかを大切な基準に

属人性をなくすために使用するツール